

特集

全国815市区調査 21年度予算 1.7%増
コロナで起債増、200市区が過去最高

6

23 主要分野の一押し事業 28 歳入・歳出の主要項目一覧 58 一押し事業一覧

2 藻谷浩介の直言

4 ニュース & インサイド
大阪府・市 広域行政の一元化条例施行

5 霞が関 底流伏流 (国交省)
高速道路、「永久有料」に踏み切れるか

108 グローカルインタビュー
NTTアグリテクノロジー社長 酒井 大雅氏

111 地域ブランド戦略 殿村 美樹氏
「賞」に挑み自信を養う

112 公教育から地方を変える 平川 理恵氏
県の将来を担う農業・工業・商業高校の改革

114 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏
地方公会計から見える小規模自治体の課題

116 新スマートシティ論 松田 智生氏
9つの困った症候群

118 観光業界はコロナを乗り越えられるか 高橋 一夫氏
航空業界の復活はビジネス需要次第なのか

120 地域共生社会への課題 浅川 澄一氏
住民主導の地域包括ケア、「すずの会」の成果

122 大学、地域を拓く 九州産業大学
起業家を育成、地域に輩出し活性化

124 議長に聞く
栃木県栃木市議会議長 小堀 良江氏

125 ニュース・ウォッチング

128 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉2021年度予算で整備が進む市庁舎

水俣市(熊本県、㊦)は10月完成、善通寺市(香川県、㊧)は11月完成を目指しそれぞれ工事が進む。柏原市(大阪府、㊨)は4月に完成し、5月6日から業務を開始。米沢市(山

形県、写真上)も同日から業務を始める。

水俣市は16年の熊本地震で旧庁舎が損壊し、国の災害復旧事業債を活用して建設した。庁舎建て替え事業

は予算全体を押し上げ、予算額は3年連続で最大となった。市税収入が落ち込む中、市債残高が膨らみ、厳しい財政運営に拍車がかかる。(文=西村 正巳、写真=各市提供)